

医学系支援室 学群教務 S.S氏

現在の仕事内容について教えてください。

私は医学系支援室学群教務で働いています。簡単にいえば医学部の学生対応の窓口業務をしています。学生の方からは一番身近なイメージし易い部署だと思います。窓口には毎日多くの学生や教員が訪れたり、電話がかかってきたりします。そういう人から聞かれたことに答えることが大切な業務の一つです。はじめは、新米の私に答えられることは少なく、ほとんどのことを先輩職員に聞きながら仕事をしていましたが、働き始めて半年になり、徐々に1人で答えられることが多くなってきました。窓口で聞かれることはある程度限られているので、一度聞かれたことをしっかりと覚えるようにすれば答えられることは多くなります。スムーズに質問に答えることができれば、質問をした人からの信頼が厚くなり、自分も満足できるので充実した勤務時間を送ることができると思います。

学務部 学生生活課 T.I氏

現在の仕事内容について教えてください。

自分の現在の仕事は学生支援で、大学職員として一番イメージしやすい学生対応の部署です。主に担当しているのは学園祭や新入生歓迎祭などの、学生が主体となる行事のお手伝いから、学内での集会や掲示物の許可、学生証の再発行といった業務です。こうした業務は到底一人ではこなすことはできません。学内の連携は当然のこと、関係機関との密な連絡なくして咄嗟のできごとに対応することは不可能です。困難なものであっても人脈を築いてさえいれば、それを最大限に活用することで乗り越えることは可能です。学生と関わることのできる職場というのは、大学職員ならではのものだと思います。苦しいことや辛いこともあります。報われた瞬間を一番ダイレクトに感じる事が出来る場でもあると考えています。

それぞれの大学に応じて状況は異なるのですが、自分の勤務している大学は目下若手職員に対する手厚いサポート体制にあり、大学を改善していく動力の一つとして法人化後に採用になった職員を用いたいという意向を感じます。自分はこの流れをチャンスとし

て、組織から与えられるものだけに頼った受身な姿勢ではなく、自分が主体的に行動を起こし、実務の部分は勿論、「大学にとって最善なものは何か」という思考を続け、積極的に発言・実行をしていけるようになりたいと考えています。

総務部総務課 K.O氏

現在の仕事内容について教えてください。

現在、私は総務課総務係という部署で働いています。主な仕事としては、大学の事務に関する総括及び連絡調整、式典や行事等の企画立案、会議の取りまとめ等を行っています。仕事柄、いろいろな部署の職員と関わるが多いため、新人であるにも関わらずたくさんの方に顔を覚えてもらえています。最近では卒業式の挙行について、企画立案から携わりました。困難も多かったですが、自分が学生の時は分からなかった事務職員の苦勞を、身をもって知ることが出来ました。大変なことも多い部署ですが、多くの人の支えを実感でき、やりがいを持って職務に臨める仕事です。

施設運営部施設総合企画課 Y.T氏

現在の仕事内容について教えてください。

採用されてから現在まで、所属する施設運営部の庶務一般を担当しています。仕事内容としてはおおまかに言うと施設部内の環境を整えることであり、部内の職員が快適に仕事に取り組めるように、経理関係では部内の物品管理や出張手続き、予算管理補助、また人事関係では職員の勤務時間管理補助や採用補助など、多岐にわたる仕事をしています。このように幅広い仕事に携われるので、毎日勉強させていただき、とても充実した日々が過ごせております。

経理関係や人事関係など幅広い仕事に携われる環境にいますが、細かい内容（例えば税金や保険関係）など専門的な知識について部内の職員に質問されると、その場で答えられないこともあるので、これから仕事をしていく中でより深い内容を、いろんな方から勉強していきたいと思っています。

会計チーム会計係 H.F氏

現在の仕事内容について教えてください。

現在の仕事は、主にキャンパス内施設の環境整備・保守管理をしています。採用されるまでは、事務という言葉には「机の前でパソコンと向き合う仕事」というイメージがありましたが、実際には蛍光灯の交換から建物改修の段取りなど、現場での幅広い仕事が多く、また業者の方や教員の実際の仕事内容も把握しておく必要があるので、外にいることがかなり多く、日々刺激にあふれる仕事をさせてもらっています。保守管理業務には突発的な仕事が多いですが、キャンパス環境整備の最前線で仕事ができることにやりがいを感じています。

私の目標は、本学をこの大学に関わる人にとって「居心地のいい大学」にすることです。そのために、どの業務に携わるときも、それが全体にとってどのような意味があるのか、どのようにすれば目標に近づけるのかを考えて仕事ができるようになりたいです。

財務部財務管理課 M.S氏

現在の仕事内容について教えてください。

大学における資産（不動産・建物・物品等）を管理する仕事をしています。資産の取得時・貸付時・処分時の手続き、月次・年次決算から、グラウンドの貸付、講堂のピアノ管理まで、資産に関する幅広い業務を担当しています。

当初は大学の資産も何があるのか全く分からず、かつ決算業務で用いる簿記・会計の知識なども全くなく、毎日が勉強でした。しかしその中で先輩方に業務の相談に乗っていただき、半年たってようやく業務の流れがつかめてきました。財務の仕事は覚えることは多いですが、大学の運営に携わっていることを日々感じられることにやりがいを感じます。

4月1日より新しく出来る内部監査室に異動になったため、新しい場所でまた新たなスタートを頑張りたいと思います。監査業務は初めてですが、覚えること＝自分自身の成長の壁を乗り越えることだと思うので、自分らしく精一杯の仕事をしていきたいです。大学での仕事は色々な部署を経験でき、その中で培った経験は非常に有意義だと思います。新しい場所でも色々な知識を吸収できるような柔軟性を持ち続けたいと思っています。

企画室企画係 S.I氏

現在の仕事内容について教えてください。

私は企画室企画係で働いています。主な業務は、学外から教員への講演依頼の取り次ぎをはじめとする社会貢献・地域連携に関する業務や、厚生労働省の「毎月勤労統計調査」、文部科学省の「大学における教育内容等の改革状況調査」といった、全学的な各種統計調査に関する業務です。これらの業務には、他の部署との連携が欠かせません。このような所属部署に限定されない幅広い業務を通じて、大学全体についての理解を深めることができることは、企画係の魅力のひとつです。特に学外からの講演依頼を取り次ぐときには、自分の仕事が大学教員と学外の方とを結びつける役割を果たしている、という実感を持つことができ、やりがいを感じます。

企画広報室 T.T氏

現在の仕事内容について教えてください。

大学広報紙の作成、代表電話による学外からの問い合わせへの対応に携わっています。なかでも大学広報紙は、大学を学外にPRする上で重要な役割を担っていると思うので、その作成には非常にやりがいを感じます。また、取材をとおして新たな知識、人脈を得ることも多く、それによって次回の広報紙の作成が楽しみになる、というのも魅力の一つだと思います。今後は、もっと読者のみなさんに発行を心待ちにしていだけるような、面白い企画を作っていきたいと考えています。

私は、大学のブランドをより高めていきたいと考えています。そのためには、誰に対して、何を、どうPRしていけば良いか等、広報についてこれからも多くのことを学んでいきたいと思っています。

また、学外のみなさんと大学との交流を深めていくことにも挑戦したいと思っています。それにより大学が何を求められているかを知り、求められる役割を果たすことが出来れば、より社会に貢献する大学を作り上げることが出来ると思うからです。

国際部留学生交流課 Y.T氏

[現在の仕事内容について教えてください。](#)

留学生交流課で、協定校間の派遣交換留学における学生の受入と派遣の業務に携わっています。具体的には、受入の業務として協定校から送られてくる交換留学希望者の願書等を元に、関係各所への連絡、入学オリエンテーション、授業登録、成績報告など行っています。一方派遣の業務では、留学に関心のある学生を対象とした留学フェアの企画、周知、実施、および派遣する学生の選考、推薦、出願などを行っています。

メール対応や書類整理のような事務的な仕事も多いですが、学生にも日々接することの出来る刺激の多い職場です。また学生だけでなく、メールや文書で協定校の交換留学担当者とも連絡を取るの、世界各地にたくさんの知り合いを持っているような気分になります。職場も熱意ある先輩方に囲まれ、非常に刺激の多い職場で働いています。

今後は、自分の勤めている大学のことや、大学を取り巻く状況をもっと良く知り、その上で少しずつでもよいから、学生にとって居心地がよく、かつ研究を行う場として魅力的な環境を作っていきたいと思っています。まだまだ大きなことはいえませんが、周囲の先輩方の物事の進め方を学びながら、世界中から来る学生が「私たちの大学に来てよかった」と思える環境を作っていきたいと思っています。

国際部国際事業課 M.M氏

[現在の仕事内容について教えてください。](#)

教員が海外の大学や研究機関と共同研究するための申請書のとりまとめや、外国人研究者の受入れに関する事務手続などが主な業務です。

助成事業への申請に関する業務では、対外的な締切りに間に合うよう学内で調整を行わなければならないため、緊張する場面もあります。しかしその一方で、この仕事では多くの教員と関わる機会があり、研究機関としての大学の側面を身近に感じられる点に魅力を感じています。また、教員の研究を事務の面から関わる点ができる点にやりがいを感じています。

現在は、いま任されている業務をしっかりと把握し、確実に対応できるようになること

が一番の目標ですが、将来的には、2つやってみたい業務があります。1つはさらに幅広い事業に関する業務に携わってみたいと考えています。助成事業や共同研究などに関わる業務は、研究機関としての大学を支えるという意味でとても大きなやりがいを感じるからです。

そしてもう1つは、学生支援に関する業務です。現在の業務が研究に関わる業務であるのに対し、学生支援は大学の教育に携わる業務であり、大学を知るためにもとても大切な経験だと考えています。自分が学生だったころのことを忘れないうちに経験してみたいと思っています。

人事チーム給与共済係 M.W氏

[現在の仕事内容について教えてください。](#)

人事チームにて、常勤教職員の給与事務を担当しています。この仕事で大切なことは、給与や手当を正しく支給し、所得税や住民税等を正しく徴収することです。そのためには注意深く金額を確認することが求められます。大学には多様な雇用形態があるため、給与のパターンが複雑になっていて難しいですが、上司や先輩に指導していただきながら仕事を進めています。

まだ大学に勤めて半年ですが、印象深かったのは年末調整事務です。年末調整とは、その年に収めるべき所得税額を計算し、毎月徴収した所得税額と比較して、過不足額を精算することです。具体的には、大学で働く全教職員に申告書を提出してもらい、申告書の内容に基づいて年税額を計算し、過不足額を給与に反映させます。ひとつの漏れ、誤りも許されない作業で、神経を使いましたが、市町村と税務署に給与支払の報告を終えた時には、教職員の皆さんの所得税を正しく納め終えたという達成感を感じました。

総務部人事労務課 K.D氏

[現在の仕事内容について教えてください。](#)

現在の業務は、主に採用・退職関係を中心に行っています。4月から新年度が始まるので、それに向けての準備を12月ごろから行っております。大学の運営・経営には、私たち事務職員や教員をはじめ、非常勤講師やパートタイム職員の方々など、おそらくみなさんの想像以上に多くの方が携わっています。そのため、学内のほとんどの部署の方とのかかわりあいがあり、全体の見渡すことができる面白みがあります。

また人事担当ということで、雇用に関わる制度についての問合せが職員から多々あるのですが、職員が安心して働ける職場づくりを担っていることにやりがいを感じます。

9月採用でまだ半年しか経っていないので、まずは自分の仕事を確実に覚えることが現在の目標です。まだまだ上司に頼ることが多いのですが、早く仕事を覚えて自分自身で処理できる幅を広げていければと思います。また事務職員の採用活動はまだ経験していないの



で、みなさんの採用活動に早く携わりたいですね。

今後は、学生課や各研究科事務部など、大学ならではの学生や教員と直接密接に関わるような仕事をやってみたいです。まずは一通りの部局を経験し、自分の視野を広げ、学生や社会から喜ばれるよう、大学運営に貢献できればと思っています。

附属学校教育局学校支援課 Y . F 氏

現在の仕事内容について教えてください。

自分の勤務する大学には小学校や中学校、高等学校、また特別支援学校といった11校の附属学校があります。それらの附属学校を統括している附属学校教育局の総務業務をしています。教育委員会のようなものをイメージしていただくと分かりやすいと思います。

あまり大きい部局ではないものの、具体的な仕事内容は多岐にわたります。会議の運営や広報誌の作成から、各附属学校職員の勤務時間管理、科学研究費に関すること等、幅広い仕事をしています。大学本部と各附属学校の間立つ、潤滑油のような働きを求められている職場です。

また、総務という仕事柄、何かわからないことがあると相談をいただくケースも非常に多いので、各附属学校、教員、大学の規則、局内のことなど幅広く知る、覚えることが必要となってきます。その中で人事や広報、科学研究費など大学の業務全般に幅広く携われるので大変勉強になります。

将来的にやってみたい仕事は企画や広報、就職支援、研究支援などいくつもありますが、大学のさらなる社会貢献のきっかけや仕組みづくりに積極的に関わっていきたいです。国立大学法人化に伴い、国立大学を取り巻く状況は大きく変わっています。各大学が独自色を出すことのできる環境になり、職員としてしなくてはいけないことが増えていると思います。そのような状況の中で自分の勤務する大学がよりよい組織になり、魅力的な大学となれるように働いていきたいです。日本だけでなく外国の大学からも注目を集めることのできる大学にすることができればと思います。

ただ、まずは自分のやっている仕事をしっかりとし、社会人として当たり前のことを当たり前のようにしてからだと思っています。今の自分は周りの人に分からないことを質問してばかりですが、これから多くのことを学び、周りの方から相談をしてもらえよう存在になりたいです。

学務部入試課 S . K氏

現在の仕事内容について教えてください。

私は入試課に所属しており、学部の入学試験とオープンキャンパスの実施、外部で開催される大学説明会の参加等を主な業務としています。特に入試の前後は残業も多く、当日は朝も早いので、体力勝負という場面もあります。また、受験生の人生がかかっていると同時に、大量の個人情報や秘密事項を扱う業務ですので、緊張する場面も非常に多いです。このように実際の仕事は想像していたよりも大変ですし、地味な作業もたくさんありますが、オープンキャンパスで高校生の楽しむ姿を目にした時には私自身も明るい気分になり、合格者の笑顔を目にした時にはやりがいを感じます。また、入試課では受験生はもちろん、教員や在学生と接する機会も多く、それが面白さのひとつでもあります。まだまだ失敗の多い新米ですが、いろいろな人に支えられているのだということを感じながら、日々がんばっています。

私は大学入試を経験したことがなかったため、恥ずかしい話ですが、センター試験の仕組みや、前期日程と後期日程の区別もわかりませんでした。半年が経ち、AO、編入、推薦、センター、一般等、ひと通りの入試を経験し、ようやく入試業務の全体像がぼんやりと見えてきたところです。この仕事は大学の窓口となる部分も多く、自分自身も大学のことをよく知ることができ、入試課に配属されて良かったと思っています。今後は、入試制度への理解をさらに深め、受験生や外部の方へ適切なご案内をするとともに、試験実施においては迅速かつ柔軟な動きができるようになりたいです。また、入試業務とは別に大学オリジナルグッズの企画チームにも参加しているので、「あっ！」と注目されるようなグッズを作り、大学のPR活動にも貢献できればと思います。